



夢に向かって  
は  
翔ばたいて  
「磨き・高め・支え」

大仙市立豊成中学校  
学校報 NO.24  
H 29. 9. 26  
文責 今野敏行

## 新人総体を終えて



☆体文会報や学年報でも結果の報告があり、既にご存じのことと思います。この新人大会において、各部の闘志あふれる姿が光りました。その中で卓球部とバレー部は、準優勝、3位になる大活躍でした。野球部、テニス部も今後の活躍が期待される戦いぶりでした。

**準優勝** ☆卓球(男子団体)  
[全県出場]

**第3位** ☆バレーボール  
[全県出場]

**全県出場** ☆卓球個人  
田口春風 高橋秀成  
草薨 匠 佐々木蓮



## イモの収穫

☆9月22日、秋空の晴天のもと、中仙東保育園の園児と一緒に、さつまいもの収穫をがんばりました。秀峰学年(1年生)のみんなは、良きお兄さんお姉さんとなり、園児と手を取り合っ、楽しくさつまいも掘りをすることができました。園児たちは収穫したさつまいもをお土産にとてもうれしそうでした。今回たくさん穫れたさつまいもは豊中祭で販売します。あつという間に売り切れてしまう人気です。どうぞお越し下さい。



## 平成29年度 大曲仙北中学校生徒研修会 ～参加して

☆9/1(金)、大仙市大曲交流センターにおいて、各校代表生徒が集い研修会を行いました。研修を通じて生徒会リーダーの育成や学校間の交流を深め、互いに視野を広げ生徒会活動の充実を図ることが目的です。本校からは、高橋大悟さん(3年生)高橋怜海さん(2年生)が参加しました。研修を終えた二人から、次の報告がありましたので紹介します。



3年 高橋大悟

### 『全校の先頭に立つということ』

私は、今回の研修会を通して人との繋がりをもっと大切にしなければならないと思いました。私は、生徒会執行部に所属しています。学校のリーダーとして全校

生徒を引っ張る存在なので、もっと自分から積極的に行動しなければならないと感じました。そのためには、学校全体の繋がりをもっと大切にして、自分から積極的に動き、学校全体が積極性のある学校にしたいです。講演会では応援の大切さを学びました。豊成中学校は、応援を大切にして取り組んでいます。これからも応援を大切にして、人との繋がりを強めていきたいです。



2年 高橋怜海

### 『人をまとめていく上で大切なこと』

私は、今回の研修を通して、人のまとめ方というものを変えて学ぶことができました。物事を進めていくためには、「きっかけ、賛同、従う人」のそれぞれの役割があることを

知りました。また、それをやっていくためには自分自身が楽しみ、高い目標を持つことに大きな達成感があることを知りました。そして、コミュニケーションの大切さも学ぶことができました。誰も意見を言わなければ何も進まないということは明らかです。だから私は、自分から意見や賛同をしていき、積極性をもつことを大切にしていきたいと思いました。

